

Rikkyo English Online 利用状況

1. 概要

Rikkyo English Online (REO) は英語の自己自習を目的とし、立教大学の学生のみならず教職員が利用することも可能としたWeb学習プログラム（コンテンツ）となる。

2007年の導入以降、Webサーバの拡張・仮想化、2010年にエル・インターフェース社のAcademic Express2へのバージョンアップを経てコンテンツ・コースの追加等を実施し、学習コンテンツの充実化を図ってきた。2018年度より、TOEFLやIELTSに対応した教材が収録され、スマートフォン・タブレットでの利用が可能なAcademic Express3へのバージョンアップを行い、学習コンテンツの充実と利便性の向上を図ってきた。

2. 利用状況

利用人数 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体	2,245	1,671	295	320	258	500	725	181	161	174	217	189
2020年度入学	577	174	59	187	129	95	39	36	38	51	90	88
2019年度入学	833	725	109	57	60	172	268	59	55	54	72	64
2018年度入学	447	402	70	35	36	107	197	39	34	37	29	15
2017年度入学	246	244	36	34	28	82	139	30	27	24	21	19
2016年度以前	142	126	21	7	5	44	82	17	7	8	5	3
入学予定者	0	0	0	0	0	0	0	0	897	1,236	1,580	2,596

表1: 利用人数サマリ (Rikkyo English Online)

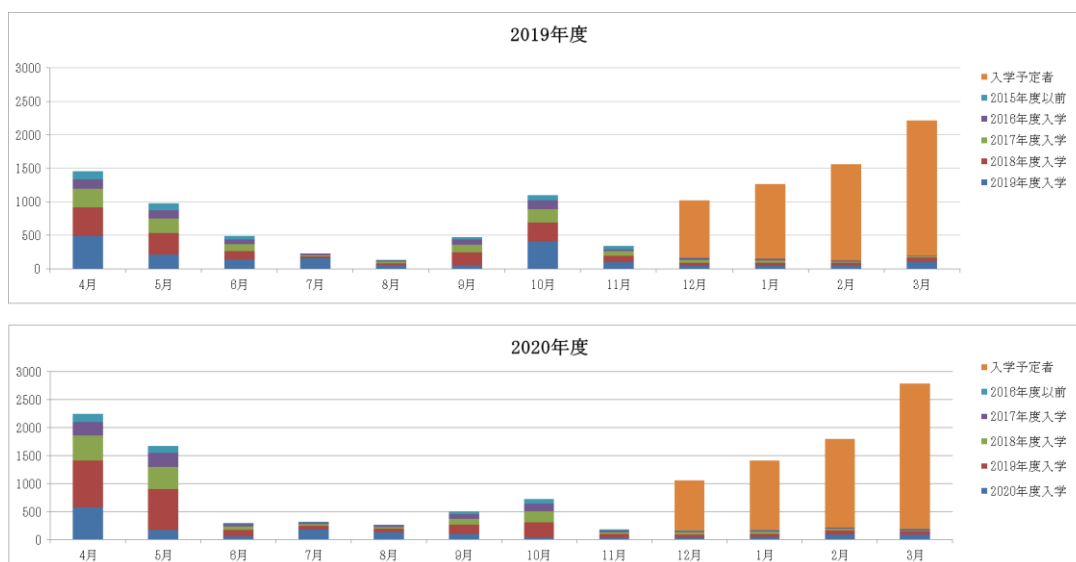


図1: 2019年度、2020年度の利用人数グラフ (Rikkyo English Online)

3. 2020年度のまとめ

年間を通した利用については、例年通りに英語単位認定試験（4～6月、9～11月）と入学予定者の課題出題（12月～3月）の期間で利用が集中していることが伺える。

特に入学予定者向けの公開時期では、3月度が年間を通して利用者が一番多く稼働が高い状況となっており、システム安定稼働に一層の配慮が必要であった。

今後も全学利用の利用拡大とシステムの安定稼働について活動を進めていく。